様式1-28-2（特別支援学校助教諭（看護教員）用） 　　　　　 （様式Ａ３判）

**令和　　年度　　　自　己　評　価　シ　ー　ト**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 学校名 |  | 職名 |  | 氏名（年齢） | （　　歳） | 職員番号 |  | 在職年数（現所属） | 年（　　） |
|  | | | | | | | | キャリア段階 | Ⅰ　Ⅱ　Ⅲ |

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ｢目指す学校像｣ | | |  | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 評価領域 | | **目　　　　　標　　　　　及　　　　　び　　　　　実　　　　　績** | | | | | | | | | | | | | | **行動プロセス** | | **自　　　己　　　評　　　価** | | | |
| 当　　　初　　　申　　　告 | | | | | | | 達　成　状　況　申　告 | | | | ※修正申告 | | | 行動プロセスに関する着眼点 | | 所見・特記事項 | 評価 | ※修正評価 | |
| 困難度 | | 今年度の目標 | 方　　　　　策  （目標達成に向けた具体的な手順や時期等） | | | | 目標の達成状況・方策の取組状況  次年度への課題 | | 達成度 | | 修正内容 | | 達成度 | （評価の理由を記するとともに、特筆すべき実践がある場合はその事実を記入する） | 修正理由 | 評価 |
| Ⅰ  自立活動の  指導等  看護計画の  作成・改善  健康管理等 | |  | |  |  | | | |  | |  | |  | |  | ・保護者や医療機関と連携し、実施可能な医療的ケアについての看護計画（個別マニュアル）等を作成している。  ・常に看護に関する必要な情報を収集するとともに、他の教諭と連携しながら適切に情報提供を行っている。  ・児童生徒の実態やニーズを踏まえて目標を設定し、年間を通じて計画的に医療的ケアを進めている。  ・保護者や医療機関等と連携しながら、適宜、看護計画を見直し、改善を行っている。  ・医療的ケアが必要な児童生徒の心身の健康状況、看護上の課題に関する情報を適切に管理している。  ・教員間で医療的ケアに関する課題や学部・学年運営上の課題を共有するなど、相互理解に努め、連携・協力している。  ・看護に関する知識･技能が発揮され、児童生徒の健康･安全を促進している。  ・個々の実態に応じ、他の教諭と連携しながら将来の生活を考慮に入れた看護相談等を行っている。 | |  |  |  |  |
| ■中間申告　[進行状況の整理・目標の修正等] | | | | |
| Ⅱ  環境整備等  衛生管理と  救急処置 | |  | |  |  | | | |  | |  | |  | |  | ・医療的ケアに必要な器具等の、日常の点検及び衛生管理を適切に行っている。  ・日頃から、保護者、医療機関等との連絡を密にし、他の教諭と連携しながら救急処置に必要な協力体制を形成している。  ・感染症や疾病の予防、救急処置等の専門的な知識・技能の向上に努めるとともに、緊急事態に対して、冷静、的確に対応している。 | |  |  |  |  |
| ■中間申告　[進行状況の整理・目標の修正等] | | | | |
| Ⅲ  その他の  校務等  校務分掌等 | |  | |  |  | | | |  | |  | |  | |  | ・校務分掌の意義や自らの役割を理解し、適切な活動を展開し、責任を果たしている。  ・分掌等の課題について改善策を示すなど、学校運営に参画している。  ・保護者や地域と連携し、開かれた学校づくりを推進している。  ・教育公務員として、高い自覚を持ち、規律の遵守や公正を重んじた行動をとっている。 | |  |  |  |  |
| ■中間申告　[進行状況の整理・目標の修正等] | | | | |
| チームワーク行　動  段階に〇　を  記　入 | Ⅰ段階 | | | チームワーク行動に関する着眼点 | | 重点 | Ⅱ段階 | チームワーク行動に関する着眼点 | | 重点 | | Ⅲ段階 | | チームワーク行動に関する着眼点 | | | 重点 | チームワーク行動における重点項目その他の取組状況 | | | 評価 |
| 相手の立場や気持ちを理解し、日常的に円滑なコミュニケーションを取っている | | | | |  | 児童生徒の状況や校務に関わる情報を共有し、積極的にコミュニケーションを取っている | | |  | | チームの取組等を他の教職員や保護者等に発信するなど、信頼関係づくりを推進している | | | | |  |  | | |  |
| 諸会議や職務遂行において、他の教職員の意見に耳を傾け協力して取り組んでいる | | | | |  | 諸会議や職務遂行において、提案や改善に努め、意欲を持って主体的に取り組んでいる | | |  | | 諸会議や職務遂行において、進んで合意形成を図りながら、職務を円滑に遂行している | | | | |  |
| 教育活動等の経験を継承するため、他の教職員から積極的に学ぼうとしている | | | | |  | チームで協力して教育活動等の経験の蓄積に取り組んでいる | | |  | | 教育活動等の経験を伝承するため、他の教職員に対して進んで支援・助言を行っている | | | | |  |
| 直接担当する業務以外でも、気付いたことがあれば積極的に行動している | | | | |  | 管理職や他の教職員、保護者等と協力・協働し、チームワークづくりを推進している | | |  | | 広い視野から取組状況等を分析し、中長期的な視点で課題や対応方針を考えて行動している | | | | |  |
| 研  修 | （目標・計画） | | | | | | | | （成果・課題） | | | | | | | ※ チームワーク行動については、当該年度に取り組もうとする重点項目２つに○を記入する。  ※ 自己評価欄については、「実績」及び「行動プロセス」について、「行動プロセスに関する着眼点」を  踏まえ、領域ごとに総合的に自己評価を行い、記入する。  ※ 修正申告及び修正評価欄については、達成状況申告及び自己評価が基準日前に行われた場合であって、  基準日現在において状況が変わった場合に限り記載する。 | | | | | |